まちづくり交付金 事後評価シート 栄地区

平成20年12月

兵庫県 神戸市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	兵庫県		市町村名 神			神戸市	神戸市		地区名			栄地区		面積	191ha	
交付期間	平成17年度~平成20年度		事後評価実施時期		平成20年度		交付対象事業費			145.9百万円		0.397				
1)事業の実施状況			事業名													
	当初計画に位置づけ、	基幹事業	公営住宅等整備(ストック総合改善事業(給水改善、共視聴アンテナ改善))													
	実施した事業	提案事業														
			事業名						削除/追加の理由				削除/追加による	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
	当初計画から	基幹事業	高質空間形成施設(市営住宅 団地内通路等整備(団地内通路、給水塔跡地						地元との調整により整備内容を変更				影響なし	影響なし		
	削除した事業	提案事業	なし													
	新たに追加し	基幹事業	高質空間形成	施設(市営	:(市営住宅 団地内広場) :(市営住宅 団地内照明施設) ストック総合改善事業(感知器改善))				地元との調整により新たに事業を追加 地元との調整により整備内容を変更 消防法改正に伴う事業の追加				影響なし	指標2「市営住宅の空家率」に関連するが、数値目標は据え置く 影響なし 指標2「市営住宅の空家率」に関連するが、数値目標は据え置く		
	た事業	提案事業														
		当 初	平成1	7年度~平原	 成19年度	交付期	交付期間の変更による事業、		地元調整も踏まえた事業の変更・追加により交付期間が延長。				長となったが、指標・数値	となったが、指標・数値目標への影響はなし。		
	の変更	変 更	平成17年度~平成20年度			指標、数値目標への影響										
2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況		指標		從前			目標	· 	数	値	目標	1年以内の			フォローアップ	
	 指標1	防犯灯設置数	数	単位 箇所	150	基準年度 H16	170	<u>日標年度</u> H20	モニタリング 150	評価値 170	達成度	達成見込み	住民の意見を踏まえた事	業の実施により、	予定時期 平成21年4月	
	指標2	市営住宅の3	空家率	%	10	H16	5	H20	6	4.9	0	なし あり なし	設置数を達成することが 老朽化した市営住宅の改 整備により、空家率の低源	善や屋外設備の	平成21年9月	
	 指標3											あり	登谰により、至家平の仏》	吹にフなかづた。		
	 指標4											なし あり				
	指標5											なし あり なし				
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指標		単位		従前				数	値	目標	1年以内の	効果発現		フォローアップ	
	その他の			<u> 単位</u>		基準年度		:日標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所	元 /	予定時期	
	数値指標1 その他の 物体 特標の															
	数値指標2 その他の 数値指標3															
4)定性的な効果 発現状況	数に指標3		<u>.</u>			<u>!</u>										
5)実施過程の評価			実施内容						実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリ	ング	住民を父えて都市再生整備計画の内容を検証し、まちの活性化 を日的として必要に応じた計画の見直しを行った					都市再生整	生整備計画に記載し、実施できた 生整備計画に記載はなかったが、実施した				治会と連携を図りながら維持管理に取り組んでいく。			
	住民参 プロセ		なし					都市再生整 都市再生整	再生整備計画に記載し、実施できた 再生整備計画に記載しなかったが、実施した 再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	持続的なま体制の体		なし					都市再生整 都市再生整	修備計画に記載し、 修備計画に記載は 修備計画に記載した	実施できた なかったが、実施	施した					

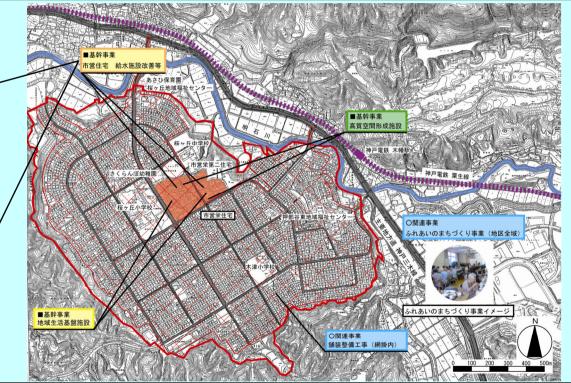
様式2-2 地区の概要

栄地区(兵庫県神戸市) まちづくり交付金の成果概要 まちづくりの目標 目標を定量化する指標 従前値 目標値 評価値 防犯灯設置数 単位:箇所 150 H16 170 H20 170 市営住宅の空家率 単位:% 10 H16 H20 4.9 H20 大目標 魅力が低下したニュータウンの住環境再生により、地域の活性化を図る。 単位: 目標1 防犯性の高い、安全で安心な住環境を整備する。 目標2 市営住宅の賑わいの再生により、地区の活性化を誘導する。 単位: Н 単位:



■基幹事業 公営住宅等整備 市営栄住宅(給水施設改善





まちの課題の変化

・市営住宅の給水設備等の住宅設備の改善により、居住性が向上した。

・防犯灯の適切な箇所への設置や団地内の広場整備により、安全・安心で快適な居住環境が確保された。

・良好な居住環境が確保されたので、今後も地域活動と連携しながら、適切な維持管理に努めていく。

今後のまちづくり の方策 (改善策を含む)